

食のECサイトがリアル出店・タッチポイントをハイブリッド化する実証事業 「名店のお取り寄せグルメフェア Supported by 食ベログmall」開催@町田マルイ

「食ベログモール」初となるリアルイベントでECサイトへの反響や購買行動を分析
コロナ禍&巣ごもり需要で成長する物販系EC×リアル体験の可能性を模索

株式会社アイリッジ(本社:東京都港区、代表取締役社長:小田 健太郎、東京証券取引所マザーズ:3917、以下「アイリッジ」)の連結子会社でマーケティング事業を展開する株式会社Qoil(コイル、本社:東京都目黒区、代表取締役社長:小田 健太郎、以下「Qoil」)は、2022年3月17日から3月30日の間、町田マルイ(東京都町田市)にて、お取り寄せグルメの通販サイト「食ベログモール」(運営:株式会社カカクコム)初となるリアルイベント「名店のお取り寄せグルメフェア」を開催することをお知らせします。



全国の名店
お取り寄せグルメが
町田マルイにぞくぞく集結

名店のお取り寄せ
グルメフェア

Supported by
食ベログmall

@町田マルイ
2022.3.17 木
▼
3.30 水

●「食ベログモール」初・食のEC×リアル店舗イベント企画の背景

新型コロナウイルス感染症対策として外出自粛の呼びかけとEC利用が推奨された結果、2020年の物販系EC市場は前年比21.71%増の12兆2,333億円と大幅に市場規模を拡大しました*1。一方で、商品の性質や金額によっては、実物を見たり触ったりできないと購入を決めづらい商品は一定数存在し、この「体験」を補うことはEC市場のさらなる成長と消費者の利便性の双方にとって重要なポイントと考えられます。Qoilでは、この点に着目し、2021年6月にアパレルD2C*2による共同出店型のショールーミングストア「INSEL STORE」(キラリナ京王吉祥寺内)をオープンするなど、EC×体験事業に力を入れています。

3月17日から町田マルイで実施する実証事業では、おうちに名店の味わいを届ける“プレミアムフードモール”をコンセプトとしたお取り寄せグルメの通販サイト「食ベログモール」の商品を、普段は提供していない小単位で購入できるリアル店舗を出店。イベント先行販売商品やイベント限定販売商品もご用意します。

予約困難な名店や行列のできる人気店などの商品の、リアルなタッチポイントを通じた「体験」による購買行動変化を分析し、EC×体験の次なるハイブリッド展開に活かします。

※1) 出典: 経済産業省「令和2年度産業経済研究委託事業(電子商取引に関する市場調査)」(2021年7月30日)

※2) D2C(Direct to Consumer): 自社で企画・製造した商品を自社サイトで直接販売する企業のこと

●「名店のお取り寄せグルメフェア Supported by 食べログmall」について

「名店のお取り寄せグルメフェア」は、株式会社カカクコムとの協力のもと、「食べログモール」の中から選りすぐりのお店をセレクトした物産展イベントです。期間中、13店舗から合計40品の商品を販売予定で、その場で1個からお手軽に購入・お持ち帰りいただけます。

開催期間	2022年3月17日(木)～3月30日(水)
開催場所	町田マルイ 2Fイベントスペース カレンダーリウム
営業時間	10:30～20:00 ※新型コロナ感染拡大状況に応じて変更になる可能性あり
特設ページ	https://mall.tabelog.com/tieup/topics/3

●今後の展望

Qoilでは、期間中の売上1,500万円を目標としています。また、本イベントでの購買行動や「食べログモール」サイトのアクセス数、購買数などの各種データの分析を通じて、新たなEC×体験事業およびOMO※3を実現するリアル店舗づくりを模索していく予定です。

※3)OMO(Online Merges with Offline):スマホアプリから店舗へ集客したり、アプリ(オンライン)と店舗(オフライン)の区別をせずあらゆるユーザー体験をデータ化し、そのデータを活用して最適なユーザー体験等を提供する取り組みのこと

■注目ショップ①…「食べログ ラーメン EAST 百名店 2021」選出店:支那そばや(神奈川県)



創業者である佐野実がこだわった、安心安全でおいしい食材を生産者と共に吟味したラーメン作りを2代目が受け継ぐ「支那そばや」。老若男女問わず、心からほっとし、いつ食べても飽きのこないらぁ麺が人気です。35年以上が経った今も進化し続けるその端正で豊かな味わいを、1食分からお求めいただけます。

一商品の一例一

醤油らぁ麺 / 塩らぁ麺



■注目ショップ②…「食べログ ハンバーガー百名店 2021」選出店:ヴィレッジヴァンガードダイナー 吉祥寺(東京都)



2003年の創業以来、関東を中心に十数店舗を展開するグルメバーガー専門店「ヴィレツジヴァンガードダイナー」。昨今話題のプレミアムバーガーの先駆けとして、常に最高のハンバーガー作りを探求してきた同店が試行錯誤の末に辿り着いたのは、素材にこだわり、とことん丁寧に作り上げた上質なハンバーガー。ジューシーなパティと口どけの良いバンズが織りなす、贅沢な逸品をお楽しみいただけます。

一商品の一例一

【イベント先行販売】冷凍和牛バーガーキット / 冷凍ハンバーガーキット / 冷凍KIDSバーガーキット



■ 注目ショップ③…普段の食卓を特別なものへと変える地産地消にこだわったイタリアン:Il centrino(イル・チェントリーノ)(大阪府)



谷町六丁目にある長屋を改装し、2018年にオープンしたイタリアン「イル・チェントリーノ」。イタリアで修行したシェフの北口智久が地元大阪を中心とした食材でお届けする伝統的かつ現代的な味と、シニアソムリエの魚見洋一がご提案するワインのペアリングをお楽しみいただけるお店です。普段の食卓を特別なものへと変える、地産地消にこだわった特別なイタリアンをお家でお楽しみいただけます。

一商品の一例一

【イベント限定販売】ボロネーゼ / 鶏とキノコのクリームソース / 海老とバジルのジェノヴァ風



■注目ショップ④…「The Tabelog Award 2022」Silver受賞店:LATURE(ラチュレ)(東京都)



2つの言葉を合わせた”自然の雫”という意味の造語から名付けられた「LATURE」(ラチュレ)。自然の雫は、「早朝の霧立つ森の木葉に集まり大地に滴る朝露」「優しく焼き上げた塊肉を切った時に滲み出る肉汁」「もぎたての野菜や果物を頬張った時に口から溢れる水分」「広大な土地で厳しい環境に耐え毎年力強く育つ葡萄の果汁」など、私達の生活の至るところに存在します。自然に敬意と感謝を忘れる事なく、フランス料理で表現した最高の”おもてなし”をお届けします。

一商品の一例一

【イベント限定販売】LATUREのCannelé de Bordeaux(カヌレ・ド・ボルドー)



■注目ショップ⑤…新感覚ハイブリッドスイーツも楽しめる街のジェラテリア:Gelato&Caffeいざわ苺園(栃木県)



平成23年に栃木県下野市に誕生した「道の駅しもつけ」内にオープンした「Gelato&Caffeいざわ苺園」。自家農園の完熟苺をはじめ、こだわりの厳選素材を使用したクリエイティブなジェラートを提供するジェラート専門店。日光で展開する「日光ドラバタさん」の「ドラバタ」は、職人直伝の手焼きの皮と手仕込み餡を特製のバタークリームでサンドした新感覚のハイブリッドスイーツ。県内外の方からご好評いただく人気商品です。

一商品の一例一

日光ドラバタさん:プレーン / ラムレーズン / いちご / 抹茶



※写真はイメージです

※品切れの際はご容赦ください

※事情により入荷状況が変わる場合があります

※掲載内容は、予告なく変更・中止となる場合があります

● 株式会社Qoil

株式会社Qoilは、スイッチを作って、おして、人を動かす会社です。お客様の事業・商品・サービスのなりたい未来を実現するために、現状のボトルネックを紐解き、戦略策定から企画立案・実行・改善までご一緒します。オフラインからオンラインまで、双方の利点を活かし融合させたセールスプロモーションを強みとしています。

※株式会社デジタルガレージ マーケティングテクノロジーセグメント ビジネスデザインカンパニーを前身とし、会社分割により2018年6月に株式会社DGマーケティングデザインとして新設、2021年4月、株式会社Qoilへ社名変更。

<https://www.qoil.co.jp/>

● 株式会社アイリッジ

株式会社アイリッジは、「Tech Tomorrow:テクノロジーを活用して、わたしたちがつくった新しいサービスで、昨日よりも便利な生活を創る。」という理念のもと、スマートフォンアプリを活用した企業のOMO (Online Merges with Offline)支援を軸に、リテールテック、フィンテック、MaaS、VUI(音声インターフェース)、業務支援等、幅広い領域でDXを支援しています。OMO支援ではアプリの企画・開発における業界トップクラスの実績に加え、アプリマーケティングにも強みを持ち、データに基づく施策でユーザーを優良顧客へと育成するファン育成プラットフォーム「FANSHIP」を通じて、購買促進やCX改善の支援を行っています。

<https://iridge.jp/>

以上

お問い合わせ先

□ 「名店のお取り寄せグルメフェア Supported by 食ベログmall」に関して
株式会社Qoil

Email : otoriyose@qoil.co.jp

□ 報道関係 広報担当 Email : pr@iridge.jp TEL : 03-6441-2325